

師岡佑行氏社会運動関係等資料(2) 概要

- 1: 文書群番号 120059
- 2: 文書群名 師岡佑行氏社会運動関係等資料(2)
- 3: 出所 師岡祐行氏・師岡笑子氏
- 4: 家業・役職等 初代京都部落史研究所〔現京都部落問題研究資料センター〕 所長（師岡佑行氏）
- 5: 地名 尼崎市長洲／尼崎市長洲西通ほか、京都市
- 6: 行政区分 尼崎市、京都市
- 7: 歴史 師岡佑行氏は昭和3年（1928）生、尼崎市長洲出身。戦後長洲小学校の代用教員となり、教職員組合の運動に参加し、その後日本共産党に入党した。昭和24年10月にレッドパージを受け、長洲字寺前（現長洲中通3丁目）の自宅で学習塾を開いた。
朝鮮戦争（昭和25年6月～）により『アカハタ』が発行停止となった後は、『平和と独立のために』という非合法紙を印刷・配布するなどの活動を行った。昭和36年に東尼崎診療所の運営をめぐる一件で日本共産党を除名された。
また昭和34年に立命館大学大学院文学研究科日本史専攻修了したあと同大学講師となり、日本史研究者として活動した。『尼崎の戦後史』を執筆（昭和44年発行）。昭和52年京都部落史編さん委員会準備会を主宰、京都の部落史編さん事業を開始した（京都部落史研究所所長に就任）。平成18年（2006）死去。
- 8: 伝来 令和2年8月5日、師岡百合子氏より資料を借用し、令和5年3月に目録作成が完了した。
- 9: 史料入手先 師岡百合子氏
- 10: 点数 351点（目録件数245件）
- 11: 年代 大正12（1923）～昭和52（1977）
- 12: 構造と内容 本文書群は、師岡佑行氏社会運動関係等資料（文書群092007）と本来一体のものである。師岡氏の経歴・活動と関わって収集された戦後の社会運動関係資料が多くをしめる。共産党関係のパンフレット・ビラ・刊行物、師岡氏が史料収集・執筆を担当した『兵庫県労働運動史』関係資料のほか、昭和20～30年代の労働組合関係資料（尼崎製鋼所争議など）、日本史の研究活動に関する資料、昭和30年代の東尼崎診療所運営をめぐる一件の資料がある。また師岡笑子氏の文学活動に関する資料（文芸サークルの同人誌「amazon」ほか）も含まれる。
- 13: 関連史料 師岡佑行氏社会運動関係等資料、師岡佑行氏逐次刊行物・図書など
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 三浦寿代